

高等部 2年生 理科 年間計画

【1段階】

指導内容	単元名（仮） *各教科等を合わせた指導で行う
<p>C 物質・エネルギー 教科別の指導</p> <p>イ 電流の働き：電流の働きについて、電流の大きさや向きと乾電池につないだ物の様子に着目して、それらを関係付けて調べる活動 (ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。 ㊦ 乾電池の数やつなぎ方を変えると、電流の大きさや向きが変わり、豆電球の明るさやモーターの回り方が変わること。 (イ) 電流の働きについて調べる中で、電流の大きさや向きと乾電池につないだ物の様子との関係についての予想や仮説を基に、解決の方法を考え、表現すること。</p>	<p>「電気のはたらき」*小4 ①乾電池のはたらき *小の4年指導要領と同じ。「調べる」が「追究」になっているだけ。</p>

【2段階】

<p>A 生命 教科別の指導</p> <p>ア 人の体のつくりと働き：人や他の動物について、体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きに着目して、生命を維持する働きを多面的に調べる活動 (ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。 ㊦ 体内に酸素が取り入れられ、体外に二酸化炭素などが出されていること。 ① 食べ物は、口、胃、腸などを通る間に消化、吸収され、吸収されなかった物は排出されること。 ㊦ 血液は、心臓の働きで体内を巡り、養分、酸素及び二酸化炭素などを運んでいること。 ㊦ 体内には、生命活動を維持するための様々な臓器があること。 (イ) 人や他の動物の体のつくりと働きについて調べる中で、体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。</p>	<p>「ヒトや動物の体」*小6 ①食べ物ゆくえ ②ヒトや動物と空気 ③体をめぐる血液 ④生命を支えるしくみ *小の6年指導要領と同じ。「調べる」が「追究」になっているだけ。</p>
<p>A 生命 教科別の指導 生活単元学習</p> <p>イ 植物の養分と水の通り道：植物について、その体のつくり、体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きに着目して、生命を維持する働きを多面的に調べる活動 (ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。 ㊦ 植物の葉に日光が当たるとでんぷんができること。 ① 根、茎及び葉には、水の通り道があり、根から吸い上げられた水は主に葉から蒸散により排出 (イ) 植物の体のつくりと働きについて調べる中で、体のつくり、体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。</p>	<p>「植物のつくりとはたらき」*小6 ①植物と水 ②植物と空気 ③植物養分 *小の6年指導要領と同じ。「調べる」が「追究」になっているだけ。</p>
<p>B 地球・自然 教科別の指導</p> <p>ア 土地のつくりと変化：土地のつくりと変化について、土地やその中に含まれる物に着目して、土地のつくりやでき方を多面的に調べる活動 (ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。 ㊦ 土地は、礫、砂、泥、火山灰などからできており、層をつくって広がっているものがあること。また、層には化石が含まれているものがあること。 ① 地層は、流れる水の働きや火山の噴火によってできること。 ㊦ 土地は、火山の噴火や地震によって変化すること。 (イ) 土地のつくりと変化について調べる中で、土地のつくりやでき方について、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。</p>	<p>「大地のつくりと変化」*小6 ①大地のつくり ②地層のでき方 ③火山や地震と大地の変化 *小の6年指導要領と同じ。「調べる」が「追究」になっているだけ。</p>
<p>C 物質・エネルギー 教科別の指導</p> <p>ア 燃焼の仕組み：燃焼の仕組みについて、空気の変化に着目して、物の燃え方を多面的に調べる活動 (ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。 ㊦ 植物体が燃えるときには、空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができること。 (イ) 燃焼の仕組みについて調べる中で、物が燃えたときの空気の変化について、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。</p>	<p>「ものが燃える仕組み」*小6 ①ものの燃え方と空気の動き ②燃やすはたらきのある気体 ③ものが燃えるときの空気の変化 *小の6年指導要領と同じ。「調べる」が「追究」になっているだけ。</p>